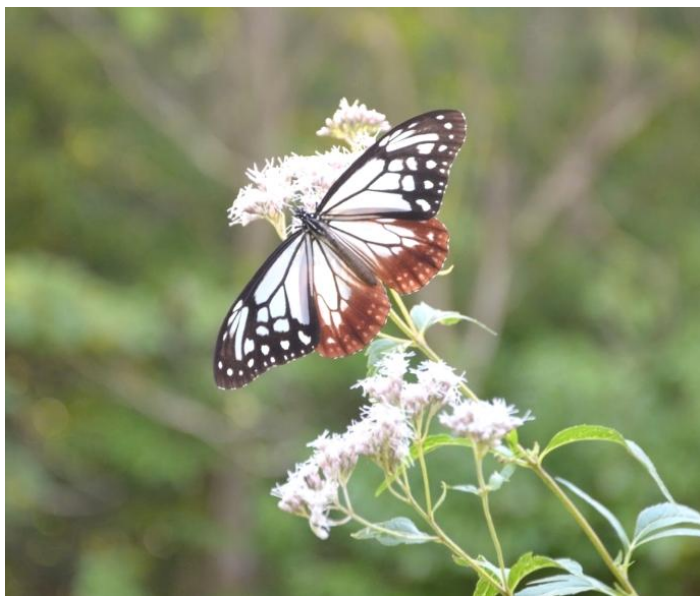


2026年9月16日

【自然体験】アサギマダラ観察会開催

9月19日（土）・20日（日）・22日（火・休）・26日（土）・27日（日）で【自然体験】アサギマダラ観察会を開催します。園内にあるれき原の花畑にて、毎年9月中旬頃になると「アサギマダラ」が公園を訪れ、フジバカマで吸蜜している姿を見ることができます。アサギマダラは1,000km以上の長距離をわたる蝶として有名です。普段身近で見ることが難しい神秘的な姿を、ゆっくりと見て楽しむ観察会を今年も開催いたします。



◆アサギマダラの魅力と、今年の観察会について

昨年の開催状況（2025年9月）

アサギマダラは、本州から南西諸島や台湾まで移動した記録もある昆虫です。当公園ではこの蝶が好む「フジバカマ」を育てており、見頃を迎える9月中下旬には多くの個体が飛来します。フジバカマの香りに誘われて園内を優雅に舞う姿は、秋ならではの風物詩となっています。

今年の観察会では、捕獲やマーキングは行わず、チョウたちに負担をかけないよう、姿を「観察・撮影」することをメインとしたプログラムを実施いたします。写真撮影のスポットとしてもおすすめです、心癒される時間をお過ごしいただけます。

■開催日／9月19日（土）・20日（日）・22日（火・休）・26日（土）・27（日）

■場 所／インフォメーションセンター（当日受付）■定 員／各回5組

■時 間／①10：00～11：30 ②13：00～14：30 ■参加費／無料（別途入園料必要）

■対 象／小学生以上（小学生は保護者同伴）

※飛来状況により中止となる可能性があります

※捕獲・マーキングを目的としたイベントではありません



今年のアサギマダラの様子
（2026年9月）

◆秋の七草「フジバカマ」

「フジバカマ（藤袴）」は秋の七草としても知られる日本の在来種です。淡いピンク色の小さな花が集まって咲く上品な姿と、乾燥させると桜餅のような甘い香りを放つのが大きな特徴です。アサギマダラは、この花に含まれる成分を摂取することで、自らの体を外敵から守ったり、フェロモンの元を作り出したりしています。そのため、フジバカマは彼らの旅の途中において欠かせない、命をつなぐ大切な給水・給餌スポットとなっています。



昨年のフジバカマの様子
（2025年9月）